

市博物館特別展

岩波其残 — 俳諧と技で拓いた創造の道 —

問 市博物館 ☎ 5217080

幕末明治の諏訪俳壇の巨匠

文化12年（1815年）、文出村（現在の豊田文出）の山田家に生まれた其残（本名・山田鉄三）は、16歳の時に、当時諏訪俳壇の筆頭であった高島藩士で俳人の久保島若人に師事し、俳諧を学びました。

その後、母方の岩波家を相続して「岩波其残」を名乗り、清水町（現在の清水）に居を構えました。其残は、俳諧や俳画をはじめ、楽焼や楽器、茶道などにも秀でた多才な文化人でした。



▲岩波其残の肖像写真（ガラス原板）
（市博物館蔵）

其残の伝記「其残翁伝」

其残の功績や生涯については、湖東村（現在の茅野市湖東）出身の俳人で、郷土史家の小平雪人が大正11年（1922年）に「信陽新聞」で連載した「其残翁伝」が伝えています。



▲両角守一資料（市博物館蔵）にあるスクラップ帳より抜粋

其残の全国を巡る旅

其残は、妻・美智（号「雨篁」）と共に長い年月をかけて全国を巡る旅をしました。その時に残した複数の写生画帳には、旅先で見た光景や旧跡、名跡などの数々が描かれています。これらの作品から、細部まで緻密に描写し記録するという、其残の性格がうかがわれます。



▲旅の写生画帳「回国名所真景図」（市博物館蔵）

二人は旅の間、短期間で場所を移動する中で、嘉永年間（1850年前後）に訪れた平潟湊（現在の茨城県北茨城市平潟町）には、最も長い約9か月間滞在しました。平潟湊では、廻船問屋（港に出入りする船の世話役）の一つであった泉屋（和泉屋）の小松紋兵衛が二人の生活を世話しました。



▲「高砂」の掛け軸部分（市博物館蔵）



▲楽焼の大皿「七福神」
（市博物館蔵）



▲楽焼の大皿「二葉葵」
（市博物館蔵）

其残は、平潟湊を離れる際に楽焼の大皿と「高砂」の掛け軸を制作して、小松紋兵衛へ贈りました。この大皿と掛け軸は、その後小松家で長年大切にされ、令和7年（2025年）に其残が諏訪出身という縁から市博物館へ寄贈されました。

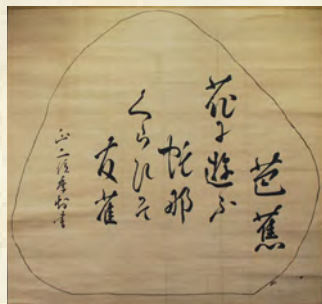
芭蕉の句碑建立

其残には、俳人をはじめとした広い交友関係がありました。明治13年（1880年）、其残は賛同する俳友仲間165人を集めて、高島公園（高島城本丸跡）の南側に松尾芭蕉の句碑を建立しました。これは、其残の「多年の宿志であつたと、小平雪人は「其残翁伝」の中で述べており、其残の生涯における最も大きな功績であつたと言えます。

この句碑は、芭蕉の句が書かれた原寸大図が、横幅約2メートルの掛け軸として残されています。書いたのは渡辺国武から紹介された敬神家で、尊王攘夷派の公卿である三条西季知でした。



▲高島公園の芭蕉句碑



▲芭蕉句碑の原寸大図の掛け軸（部分）（市博物館蔵）

※宿志：前々から志していること。

諏訪を写した最古の写真

其残は、全国を巡る旅の中で訪れた九州で、当時最先端であつた写真の技術を習得して諏訪に帰郷しました。

明治2年（1869年）、其残は自宅のある清水町の草庵付近から、高島城の天守や藩校長善館、三之丸屋敷の一带を撮影しました。

これは諏訪で初めて撮影された写真であり、其残は諏訪に最初に写真技術を持ち込んだ人物でした。

この6年後、廃藩置県により高島城は本丸の石垣を残して全ての建物が取り壊されました。其残の撮影したこの写真は、破却前の高島城を写した極めて貴重な一枚です。



▲高島城一帯を写したガラス原板（市博物館蔵）

◇岩波其残—俳諧と技で拓いた創造の道—

現在、市博物館では特別展「岩波其残—俳諧と技で拓いた創造の道—」を開催しています。岩波其残は、幕末から明治期における諏訪俳壇を牽引した人物であり、俳画や楽焼、写真など、さまざまな分野に秀でた文化人です。市博物館に所蔵された岩波其残関連資料のうち、近年の寄贈品を中心に公開しながら、其残の芸術に満ちた生涯を紹介しています。

【期間】（開催中）～12月20日（日）

【休館日】月曜日（月曜が祝日の場合は開館）、祝日の翌日

【時間】午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

関連イベント

◇俳諧（俳句）作品の鑑賞会

展示している俳諧（俳句）作品について、講師から鑑賞のポイントや言葉の使い方など、解説を聞きながら参加者と共に作品を鑑賞します。

【日時】11月22日（日） 午後1時30分～2時

【講師】「沖」南信濃支部 矢崎すみ子氏（諏訪俳壇・諏訪市俳句連盟推薦）

◇学芸員による展示解説

【日時】12月6日（日） 午後1時30分～2時

●共通事項

【会場】市博物館企画展示室（1階）

【入館料】○一般…大人310円、小・中学生150円 ○団体（20人以上）…大人200円、小・中学生100円 ※諏訪地域在住・在学の小・中学生は無料です。ミュージアムパスポートの提示で、保護者2人まで団体割引があります。

【申し込み】不要



市博物館ホームページ
はこちら